

遮音フローリング Shizuka

遮音機能のある緩衝材とフローリングが一体化。これまでにない高い意匠性と遮音性能を1ピースで実現。

マンション等のリノベーションでは、管理規約や住環境への配慮から、遮音性能が求められるケースがあります。遮音マットを使用すると下地の厚みが増し、施工手間も増えてしまいますが、フローリングと緩衝材が一体化したことで、フローリングの厚みのみで美しい木目をそのままに、劇的な施工性の向上を実現しました。

製品の画期的な特徴

【一体型構造による施工革新】

下地調整材と仕上げのフローリングが最初から一体化した「完成品」のため、現場での二重施工の手間がなく、工期を大幅に短縮します。

【豊富なバリエーション】

一般的な遮音フローリングは、種類に限られることが多いですが、IOCの遮音フローリングは、20シリーズ全ての樹種で対応。樹種・色バリエーションが豊富なため、幅広い選択肢から選ぶことができます。

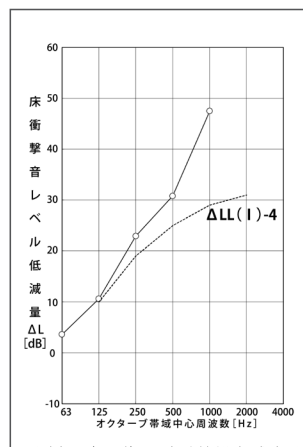
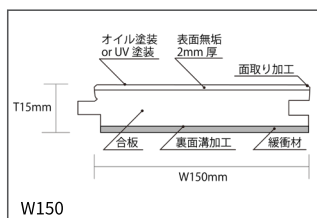
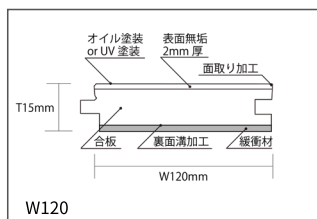
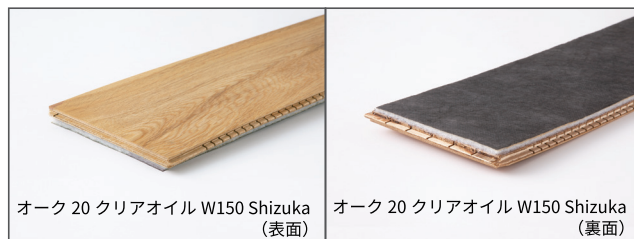
【確かな遮音・防音エビデンス】

本試験にて集合住宅やマンションの厳しい管理規約を高いレベルでクリアする $\Delta LL(I) - 4$ の遮音等級を取得しています。

遮音フローリング Shizuka のラインアップ & 仕様

Shizuka は、IOCの20シリーズをベースにした遮音仕様のフローリングです。木の表情や質感を活かしながら、マンションリノベーションなどで求められる遮音性能に配慮した仕様です。

製品名	レギュラー製品名 + Shizuka
遮音等級	$\Delta LL(I) - 4$ ※標準軽量衝撃源による遮音等級 ※厚さ150mmのコンクリート製標準床を用いた試験結果です。
床暖房	現時点では非対応
サイズ・価格	20シリーズの一部樹種・サイズを除き遮音仕様に対応可能 ・W120: T15/2×W120×L909mm →レギュラー品価格 + 遮音オプション¥4,000/㎡ ・W150: T15/2×W150×L909mm →都度要問合せ
納期	数量・納期により要問合せ 参考納期: T15/2×W120×L909mmを200㎡以下の場合、およそ1ヶ月半～2ヶ月程度。



測定: (一財) 日本建築総合試験所
試験番号: IVA-24-0123
試験実施日: 2024年12月19日

【注意事項】

※当該製品は、コンクリートスラブへの直貼りにのみ対応しています。

【ΔL等級 (製品性能)】

実験室で、一定条件の下で製品単体の床衝撃音低減性能を測定したものです。

※当該製品は、コンクリートスラブ厚150mmにおける標準施工が行われた梁区画面積約10～15㎡の現場性能推定値です。

実際の建物では、躯体構造・下地・施工条件により性能や感じ方が異なる場合があります。現場での性能保証をする物ではありません。

※ご希望の場合は、お問い合わせフォームまたは営業担当者までお問い合わせください。

●名古屋本社 & ショールーム
名古屋市東区葵1-6-7大昌ビル3F
お問合せ先 (東京・名古屋・大阪とも)
TEL: 052-931-3337 FAX: 052-930-3502

●東京支店 & ショールーム
東京都港区南青山6-10-18
トライアングル南青山ビルB1F
ショールーム予約専用電話: 03-6450-6418

●大阪ショールーム (非常駐)
大阪市中央区南船場4-13-18
四つ橋FYSビル7F
TEL: 052-931-3337 (本社カスタマーサポート)

ioc
Interior Oriented Collaboration
<https://www.iocjapan.biz>
遮音 Shizuka_2026.7